

令和7年12月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和7年12月25日(木) 午後1時28分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	斎 藤 純 郎	委 員	小 林 恵 子
委 員	上 田 佳 澄	委 員	渡 邊 愛

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	長 和 俊
学校教育課長	関 根 幸 子	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	田 中 辰 弥		

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第11号 共催・後援の教育長専決報告について

その他

(1) 令和7年第4回燕市議会定例会（教育委員会抜粋）

1) 一般質問の概要について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 28 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 7 年 11 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定 〈各課長が報告〉

○委員（小林 恵子）

燕市スピーチコンテストに出席した。「燕市のヒーロー」というメインテーマで、様々な内容を取り上げており興味深かった。

発表者は登壇すると緊張し、早口となってしまう傾向があり、聞き取りにくい部分があり、事前に原稿が参加者に配られると理解が深まると思う。ゆっくり聞かせるように話すことが大事である。気を付けて指導いただきたい。

○学校教育課長（関根 幸子）

ご指摘のとおり、指導していく。原稿についても来年度から改善していきたい。

○委員（中野 信男）

燕市スピーチコンテストの今年のテーマは、日本語で考えるとしても難しかった。自分自身で考えた主張や意見がしっかりとまとめられ、考えられていた点はとても良かった。

○委員（斎藤 純郎）

「図書館を使った調べる学習コンクール表彰式」に出席した。自分で決めたテーマを図書館やインターネット等で調べながら、実際に現地に出向いて実体験を通して、手書きでとりまとめ、表現されていた。

調査の基本ができていて、出来上がった報告書も素晴らしいと感じた。

燕ジュニア検定の表彰式も出席した。毎日の積み重ねが、結果に表れていた。繰り返すことで知識を定着させていくことが、学習の基本でもあり、広がっていくと良いと思う。

○委員（小林 恵子）

「図書館を使った調べる学習コンクール表彰式」に出席した。素晴らしい作品ばかりであり、小学校低学年でも、レベルの高い内容で驚いた。

連続して受賞されている方もいると聞いた。作品名等の調べた内容が賞状に記載があると、振り返った時に思い出となって良いのではないかな。

○教育長（小林 靖直）

指定管理者に伝え、対応する。

（２）教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

１ はじめに

- 学校から送られてくる「学校だより」を拝見すると、どの学校も充実した２学期であったことが伺える。来年も、有意義な教育活動が展開されるようし支援していく。

２ １１、１２月（１１月第３週～１２月第３週）の主な行事から

（１）第２２回Ｂ＆Ｇ全国教育長会議（東京都千代田区イイノホール）

【１１／１３（木）】

- 会議のテーマは『ＡＩ、ＳＮＳ時代の国語力と人間形成』。様々な取組事例にふれることができ、参考になった。令和９年度まで副会長に選任された。

（２）令和７年度 理科講演会（吉田産業会館）【１１／１４（金）】

- 新潟大学教育学部・教育研究院講師 中西裕也 様より、「全国調査から見る理科の現状と日々の授業改善」という演題で講演いただいた。データをもとに、授業をよりよいものにしていくための実践的なヒントを共有できた。

（３）第１５回燕市スポーツ少年団大運動会（分水総合体育館）【１１／３０（日）】

- 種目や団体の枠をこえて多くの子どもたちや保護者、指導者のみなさんが、玉入れなどの競技に楽しそうに参加していた。笑顔と活気にあふれていた。

（４）こどもシゴト博 ２０２５ｉｎ 燕（吉田産業会館）【１２／６（土）】

- 昨年に引き続き、明治安田生命保険との協働により開催が実現。市内１４の企業・団体の出展があった。仕事の楽しさや喜びにふれ、そこにかかわる大人たちとの価値ある出会いに、子どもたちの笑顔があふれていた。

（５）図書館を使った調べる学習コンクール表彰式（吉田公民館）【１２／６（土）】

- １～６年生の子どもたちが、図書館などを活用し、調べてまとめあげた

「成果」の表彰を行った。どれも質の高い学習成果に圧倒された。

(6) 第14回燕ジュニア検定表彰式(つばめホール)【12/13(土)】

- 「つばけんマスタークラス」満点の6名に、認定証と記念品を贈呈。燕ジュニア博士として、燕のよさをさらに発見し、発信してほしいと期待する。

(7) 燕市英語スピーチコンテスト(文化会館)【12/13(土)】

- 8名の中学生が応募し、英語でスピーチを披露した。テーマは「燕市のヒーロー」。多様な視点からの発想が子どもたちのスピーチに盛り込まれ、たいへん聴きごたえのあるコンテストであった。

3 結びに

来年度からの「小学校給食費の無償化」が動き出している。全国市長会からの依頼を受け、地元選出国會議員へ「国の責任において、必要額を全額国費で確保する仕組みとなるよう求める」要請活動を行った。

○委員(中野 信男)

「小学校給食費の無償化」は、全額国費ということだが、懸念される点を伺いたい。

○学校教育課長(関根 幸子)

各自治体の判断に委ねられているが、県内の給食費の水準が高く、国費とはいえ上限があるということや、食物アレルギー対応等で、給食を提供していない子どもの対応について、検討していく必要がある。

(3) 寄附報告

1 件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第11号 共催・後援の教育長専決報告について

4 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2、3 について関根学校教育課長が説明〉

〈No. 4 について石黒社会教育課長が説明〉

5 その他

(1) 令和7年第4回燕市議会定例会(教育委員会抜粋)

1) 一般質問の概要について
〈岡部教育次長が説明〉

○委員（小林 恵子）

大島靖浩議員の一般質問で、「教育現場では、現在小学校1校で1名を受け入れ」とあるが、受け入れている学校を伺う。

○学校教育課長（関根 幸子）

燕南小学校で受け入れをしている。

6 閉 会 午後1時58分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項
の規定により会議録に署名する。

令和 8 年 1 月 26 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中野信男

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

教 育 委 員 渡邊 愛

会議録作成職員 伊藤 崇人